

# 論語 X Lerner Profile 今東西を比較しよう

二年 組 番 ( )

今回は、『論語』について学習しています。『論語』は今から二千年以上前の中国で活動していた孔丘(孔子)という人物の教えを後世に伝えるものです。孔子自身の言葉や振る舞い、またはその弟子たちの言葉が収められています。孔子は国同士の違いがたえない戦乱の時代に、国を治めるにはどうすればよいか、人はどのように生きるべきかを人々に教え広めようとした。

さて、皆さんはMYPを学んでいるところですが、Lerner profile(10の学習者像)を普段から意識して学習していますか。Lerner profileは、MYPの学習を通じて皆さんがどのような成長をしていけばよいかを示しているものです。鋭い人は気付いたかもしれないかもしれませんが。学習者が目指すべき道しるべを示しているという点で、実は『論語』とLerner profileとは共通点が多いのです。

そこで、今回皆さんには、『論語』の中から、10の学習者像それぞれに関連する章を探してもらいます。『論語』に関する書籍を読んで見つけましょう。さあ、MYPと『論語』を比較して関連性を探究しましょう。

※一つの学習者像には同じ章が重複しないようにします。一つの学習者像に挙げられている章でも、別の学習者像としてならば加えることができます。早い者勝ちです。

※『論語』は全二十篇で構成されていて、各篇は、始めの言葉を取って名前が付けられています。「出典」の欄に「学而第一―一六」のように記し、他の人が参照できるようにしてください。

## 篇名

学而第一	為政第二	八佾第三	里仁第四	公冶長第五
雍也第六	述辞第七	泰伯第八	子罕第九	郷党第十
先進第十一	顔淵第十二	子路第十三	憲問第十四	衛霊公第十五
季氏第十六	陽貨第十七	微子第十八	子張第十九	堯曰第二十

## ←記入見本

出典	
<p>～○○篇 —○○～</p> <p>原文○、書き下し文</p> <p>資料で調べた原文(書き下し文だけがある場合には書き下し文)を書く</p> <p>代語訳+解説</p> <p>現代語訳と、学習者像との関わりを解説を書く</p>	<p>～学習者像～</p> <p>(名前)</p>

実施時期…2014年2月中旬～下旬

授業者 荻野 聡

単元の流れ（全3時間）

一次 1時 ・教科書（学校図書中2）に掲載されている「論語」四つの章を読んで、白文と訓読文の違いについて知る。

「子曰く、吾十有五にして学に志す。〜」

「子曰く、学んで思はざれば則ち罔し。〜」

「子曰く、由、女に之を知るを誨へんか。〜」

「子貢問ひて曰く、一言にして以て身を終ふるまで之を〜」

・四つの章が、IBOが提唱するMYPにおけるLerner Profile（10の学習者像）のいずれと関連があるか考え、それぞれ一つずつ、学習者像にあてはめる。

二次 2時 「論語」関連書籍を読み、Lerner Profileに関連する「論語」の章を見つけ出し、短冊に書きだす。（個人単位での調べ学習として位置づけ）短冊は教室前方に貼り出し、誰でも見られるようにしておく。

3時 自分にとっての「論語×Lerner Profile」を完成させる。自分が見つけた章でも、他者が見つけた章でもよいので、自分が最も確に学習者像を言い表していると考えた章を10の学習者像それぞれに対して選ぶ。

授業で活用した書籍（ブックリスト）

--

用語註

IBO 国際バカロレア機構、

MYP 中等教育プログラム、

Lerner Profile

10の学習者像

習者像

○自分だけの学習者像を完成させよう。

思いやりの ある人	心を開く人	信念を 持つ人	コミュニケーショ ンができる人	考える人	知識の ある人	探究する人	学習者像

--

〈論語を読んだ感想〉

振り返りができる人	バランスのとれた人	挑戦する人